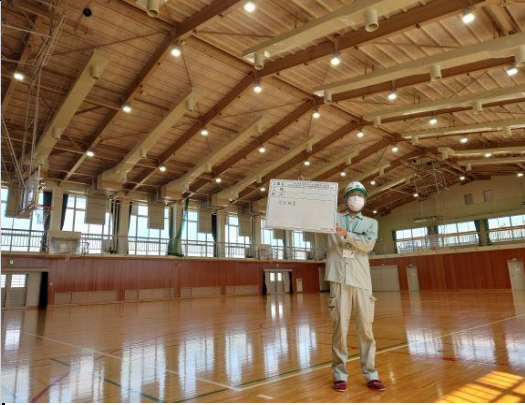


令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.5 事業者応援・地域経済循環型事業 (中学校体育館LED照明等改修等事業)	担当課	教育委員会
事業の概要	<p>新型コロナウイルス感染症により、建設工事が止まることなどで、特に資金繰りに困窮し、企業持続化のため「セーフティネット保証5号」を活用している電気工事業者等を、町の指名競争入札において入札参加者として指名し、工事を発注することで受注機会を増やし、事業者の事業継続や雇用の維持を図る。ポストコロナに向けた経済構造の転機・好循環の実現を目指す。</p> <p>現在の照明は老朽化が激しいため、改修することで生徒の安全確保と学習環境の向上を図る。また、バスケットゴールについても老朽化しているため、落下対策工事をを行う。照明をLEDに変更することにより、消費電力が大幅に減少し、ゼロカーボンへの取り組みとなる。</p> <p>指定避難所としての役割も担う施設であり、コロナ禍においても、3密対策のためマスク着用のもと安全かつ安心して利用できるよう、老朽化した照明設備を整備する。</p> <p>また、同施設は最も人口が集中する地域に位置するため、昨今全国で続発する大規模災害時には、高齢者から乳幼児まで多くの避難が想定される中、照明設備の整備により避難所内で不自由なく過ごすことができるようにする。</p>		
緊急経済対策との関係	①-IV-4 公共投資の早期執行等	事業の始期 事業の終期	令和3年4月 令和3年10月
総事業費	9,610,700円	事例集番号	-
交付対象経費	8,565,000円、38,000円	補助・単独	単独
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事は8月末に完成し、2学期から供用を開始した。 ・ 9月は緊急事態宣言が発令されていたため、始業式で使用することはできなかったが、10月の通常授業や部活動の使用で、「明るくなって安全に使えるようになった」との声を教職員からいただいた。 		
事業の様子 (写真等)			
備考欄			